



松北だより「笑顔」

第23号

平成30年11月22日(木)

【あいさつ・そうじ・時間を守る】

【やる気・本気・根気】

11月 しっかり聴き、じっくり考え、はっきり自分の

思いを伝えよう…本気の学び合いを！

本気の学び合い…実り多き秋でした。



カナダチームと交流

松ヶ江北小学校では、主に生活科(1・2年)や総合的な学習の時間(3～6年)を中心に、子どもたちが【本気】で取り組む学習活動を創り出していくことに力を注いでいます。【本気】で取り組むということは、例えば、意欲的に、自ら進んで、喜んで、楽しみながら、必要感に駆られて、よく考え試行錯誤を繰り返しながら、・・・といったところでしょうか。

特に生活科や総合的な学習の時間においては、そのねらいから考えて、子どもたちが【本気】で問題解決に取り組むような学習活動を工夫していくということが不可欠なのです。体験や活動を通して考え、子どもたち一人一人が【本気】で問題解決に取り組み、深い学びを体験してくれることを、そして、真の学力を身に付けていってくれることを心から願っています。

そこで、今回は4年、5年生が取り組んでいる総合的な学習の一端をお知らせします。

5年生 総合的な学習の時間

「パラスポーツ de バリアフリー ～I'm possible～」

昨年度から交流のあった車椅子バスケットボールの「福澤翔選手」との出会いから始まった総合の取組は、車椅子バスケットボールを中心に様々なパラスポーツについて【本気】で学んできました。

特に車椅子バスケットボールは、6月から障害者スポーツセンターの「田中さん」に毎週1回ご指導いただき、技術面も鍛えてきました。心も技術も大きく成長した子どもたちは、15、16日に開催された「車椅子バスケットボール小学生大会」で見事優勝することができました。素晴らしいです!! 相手への思いやりがないとできないこのスポーツは子どもたちの大きな学びとなり宝となりました。



4年生 総合的な学習の時間

「猿喰新田! PR大作戦!!!」

4年生は、校区にある「猿喰新田」について学んでいます。自分たちはよく知る場所ですが、意外にも他校の4年生や低学年、地域の方や保護者の方が詳しく知らないことにびっくり!!

「どうしたものか・・・」と悩んでいる4年生に猿喰町内会長の「奥村さん」との出会いがありました。実は、奥村さんは、「猿喰新田」のよさを広めたい、多くの人に「猿喰の米」を食べてもらいたいと思い、日々活動されている方でした。そこで、「よし、自分たちも!!」と、【本気】【やる気】になった子どもたち。「ぼくたち、わたしたちも広めたい。」と、PRするための調査活動を開始しました。米・甘酒・歴史などどんなPRをするのかとても楽しみです。



～関門交流給食～

11月16日(金)「関門交流給食の日」でした。北九州市では、下関市の給食を味わい、下関市では北九州市の給食を味わうことで、両市の交流を深めるという取組です。本校は、その取組の代表校として選ばれ、教育委員の皆様や教育委員会の皆様がたくさん訪れました。教育委員4名の皆様には、初めて「関門給食」を味わう1年生と一緒に給食を食べていただき、お話ししながら給食を楽しんでいただきました。「このお魚初めて食べた～」と、ふぐのから揚げをおいしそうに食べる1年生に皆心があたたかくなりました。永末先生からもこの取組のお話を楽しくいただき、楽しい交流会となりました。

